

歴史総合・世界史探究

問題 1 次の文章を読み、下の問に答えなさい。

「世界の一体化」は大航海時代におけるヨーロッパ諸国の非ヨーロッパ世界への進出に始まる。また、アメリカ独立革命・フランス革命に代表される市民革命とイギリスから始まった産業革命は、両者一体となって19世紀後半のヨーロッパに近代¹⁾的な国民国家を生み出し、その結果、「世界の一体化」は東アジアでも著しく進んだ²⁾。

19世紀前半の東アジアに君臨した清に対して自由貿易を迫ったのはイギリスであり、それは二度の戦争を通しておこなわれた。一度目は1840年に生じたアヘン戦争である。産業革命期までに国民的飲料に成長していた茶の輸入のためにイギリスから中国に銀が流出し続けていたという問題を、インドから中国へのアヘン密輸³⁾によって解決をはかったことが戦争の原因となった。アヘン中毒が広がるなか、清が[A]を広州に派遣してアヘンを没収させると、イギリスは損害賠償と自由貿易を求めてアヘン戦争を起し、清を降伏させた。その結果、1842年に結ばれたのが南京条約⁴⁾であり、追加条項には不平等な事項が盛り込まれていた。二度目はさらなる貿易の進展を求めて、イギリスがフランスとともに1856年に起こしたアロー戦争(第二次アヘン戦争)で、再び清の降伏によって終わり、1860年に北京条約が結ばれた。この間、アヘン戦争後の社会不安や混乱を背景に、1851年、キリスト教の影響を受けた宗教結社が江西省で挙兵して太平天国を建て、南京を首都とした。この反乱がようやく鎮圧されたのは、アロー戦争の終結より後のことであるが、鎮圧に貢献したのは、清の正規軍よりも、[B]、曾国藩など、漢人官僚が組織した義勇軍や外国人の軍隊であり、こうして清の無力が明白となった。このような危機への打開策として、漢人官僚たちによって[C]運動とよばれる近代化がおこなわれたが、それは技術面に偏り、ヨーロッパの思想や制度にもとづく近代的な国民国家の建設にはつながらなかった。

日本の鎖国政策に大きな転換をもたらしたのは、太平洋沿岸までの領土拡大を果⁵⁾たし、南京条約と同様の条約を清と結んで中国市場への進出をめざしたアメリカ合衆国であった。1820年代頃から、アメリカの捕鯨船などが日本近海に出没するようになる。幕府は1825年と1842年に対応の異なる二つの法令を出したが、その背景に⁶⁾

は、アヘン戦争の情報にもとづく幕府の政策転換があった。さらに、開国へ向けて事態を動かしたのは、1853年の、アメリカ艦隊を率いたペリーの来航であった。ペリーの要求を受け、幕府は翌1854年に日米和親条約を結び、さらなる自由貿易の要請を受け、1858年には日米修好通商条約を結んで開国を決断した。これらの条約は不平等条約であったが、後者の締結においてもアロー戦争の推移に関する情報が判断材料とされた。このような危機において、幕府、朝廷、諸藩の間では、さまざまな動きが見られたが、いずれにしても、幕府が対応を朝廷に報告したり諸藩の意見を求めたりしたことから、朝廷や諸藩の政治的発言権が高まる一方で幕府の威信は低下した。幕府は朝廷の権威を借りて威信を回復しようと[D]運動を展開するが、外国との交戦経験から列強を武力で打倒する難しさを認識した(a)藩や(b)藩は武力による倒幕へと動いた。これに対し、1867年、徳川慶喜が[E]によって朝廷に政権を返上しつつも、その権威のもとでの権力維持をはかると、倒幕派は朝廷でクーデタを起こし天皇を中心とする新政府の樹立を宣言した。これに対して、旧幕府勢力は戊辰戦争を起すも、新政府軍の前に敗北した。

戊辰戦争中の1868年3月、明治天皇は[F]によって新政府の方針を示すとともに、新政府は幕藩体制からの脱却をはかる一連の改革、学制の整備、徴兵令による軍隊の創設、義務教育の導入などを実行し、中央集権的な国民国家の確立に努めた。また、殖産興業政策によって産業革命を本格化させた。さらに政府は、1871年、不平等条約改正の予備交渉と欧米の技術や制度の導入を目的に、[G]を全権大使とする使節団を欧米に派遣した。その後、藩閥政府への批判や人々の政治参加を求める[H]運動が広まると、政府は天皇の名で1890年に国会を開議することを約束し、立憲制度導入のための伊藤博文によるヨーロッパ視察を経て、1889年に大日本帝国憲法が公布され、翌90年に帝国議会在開議された。こうして日本では明治維新により19世紀中にヨーロッパにならった近代的な国民国家の体裁が整えられた。

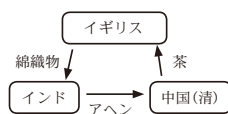
問1 下線部1)について、イギリスに産業革命が生じた要因に関する事柄として誤っているものを、ア)～エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) 国際貿易をめぐる覇権争いに勝利した結果得られた植民地市場の存在。
- イ) 鉄鉱石や石炭など、国内における豊富な資源の存在。
- ウ) 農奴解放令によって国内に生じた豊富な労働力の存在。
- エ) 重商主義政策による国際的な商業の繁栄や、自由な経済活動による資本の蓄積。

問2 下線部2)について、

- ① 近代的な国民国家に関する文章として誤っているものをア)～エ)から一つ選び、記号で答えなさい。
 - ア) 言語や文化を共有する一つの民族が一つの国家をつくるのが理想とされる。
 - イ) 憲法や議会を備えた主権国家において、国民が主権を持つか、主権を持たない場合においても選挙制度を通じて政治参加への機会が与えられる。
 - ウ) 生まれた地域や環境に関わらず国民としての意識を育むため、義務化や無償化などによって初等教育の整備が重視される。
 - エ) 人々の間の身分の違いやそれぞれの特権を認め、君主の権力によって国民が一つにまとめられる。
- ② 1861年と1871年に成立した二つの統一国家について、これらの国名を統一年代順に答えなさい。

問3 下線3)について、結果として右図のように示される形態の貿易が成立したが、それは何と呼ばれるか、答えなさい。



問4 空欄[A]～[H]にあてはまる語句を、ア)～ツ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|-------------|---------------|-----------|
| ア) 王政復古の大号令 | イ) 公武合体 | ウ) 五箇条の誓文 |
| エ) 五榜の掲示 | オ) 漸次立憲政体樹立の詔 | カ) 自由民権 |
| キ) 大政奉還 | ク) 文明開化 | ケ) 洋務 |
| コ) 板垣退助 | サ) 岩倉具視 | シ) 大久保利通 |
| ス) 洪秀全 | セ) 康有為 | ソ) 西郷隆盛 |
| タ) 福沢諭吉 | チ) 李鴻章 | ツ) 林則徐 |

問5 下線部4)について、この条約によって、広州以外の地の開港の他、イギリスに対する領土の割譲も定められた。この割譲された場所はどこか、答えなさい。

問6 下線部5)について、アメリカ合衆国の西部・太平洋地域への勢力拡大や国内市場の形成に関わるa)～d)の出来事を、年代の古い順に並べ替えたものを、ア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- a) アメリカメキシコ戦争での勝利によるカリフォルニアの獲得
 - b) 南北戦争
 - c) ミシシッピ以西のルイジアナのフランスからの購入
 - d) 大陸横断鉄道の開通
- ア) c→a→b→d イ) c→b→a→d
ウ) a→c→d→b エ) a→b→c→d

問7 下線部6)について、1842年に出示された法令を答えなさい。

問8 下線部7)について、この条約においてはじめて開港されたいくつかの場所のうちから一つを答えなさい。

問9 下線部8)について、朝廷の許可を得ないまま日米修好通商条約を結んだ井伊直弼を尊王攘夷派が暗殺した事件は何か、答えなさい。

問10 下線部9)について、(a), (b) の組み合わせとして正しいものを、ア)～エ) から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) a—薩摩 b—長州 イ) a—長州 b—土佐
ウ) a—土佐 b—会津 エ) a—会津 b—薩摩

問11 下線部10)について、殖産興業に関する文章として誤っているものをア)～エ) から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) 欧米各国から投資を受け入れて施設を建設する際に、外国人に所有権や経営権を与えないよう、政府の事業として政府が外国人を雇い入れた。
イ) 1870年、政府は工部省を設けて、鉄道の建設などお雇い外国人を中心におこなう事業を管理した。
ウ) 1872年には京都・大阪間に日本で初めての鉄道が開通した。
エ) 輸出用の生糸の品質を維持するため、1872(明治5)年に富岡製糸場が開設された。

と、アテネの政局は混乱した。ペロポネソス戦争はアテネの敗北で終わり、この戦争を経てポリス社会は変質していった。

前4世紀後半にはいと、北方で[I]王国が台頭した。アテネはテーベとともに挑んだ[J]の戦いに敗北し、[I]王フィリッポス2世はコリントス同盟を結成してギリシアのポリスを支配下に置いた。フィリッポス2世の暗殺後、後継者となったアレクサンドロス大王は東方遠征をおこない、アケメネス朝ペルシアを滅ぼした。大王の死後、アテネを中心とするギリシア諸都市は反[I]蜂起をおこすが鎮圧され、アテネの民主政は終焉を迎えた。

問1 空欄 [A]～[J] にあてはまる語句を答えなさい。

問2 下線部1)について、a)～d)の出来事を、時代の古い順に並べ替えたものをア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- a) フェニキア人が地中海交易に進出し、北アフリカにカルタゴを建設した。
b) シュメール人が、ウルク、ウルなどの都市国家を建設した。
c) 「海の民」とよばれる集団によってヒッタイトが衰退した。
d) エジプトのアメンヘテブ(アメンホテプ)4世がアテン(アトン)神のみを信じる宗教改革をおこなった。
ア) a→c→d→b イ) a→d→c→b
ウ) b→a→c→d エ) b→d→c→a

問3 下線部2)について、ギリシア人はひとつの国家に統合されることはなかったが、同一民族としての意識をもちつづけた。

- ① ギリシア人が自民族をヘレネスとよぶのに対して、異民族を何とよんだか答えなさい。
② ギリシア人が同一民族としての意識をもつのに寄与した二つの叙事詩、『イリアス』『オデュッセイア』の作者の名前を答えなさい。

問題2 次の文章を読み、下の問に答えなさい。

前20世紀頃、北方から移住してきた[A]語系のギリシア人が、先行するクレタ文明や先進的なオリエント世界の影響を受けつつ、前16世紀頃にギリシアの地に[B]¹⁾文明をきずいた。前1200年頃に[B]文明が崩壊した後、ギリシア世界は初期鉄器時代を経て、前8世紀にはポリスとよばれる都市国家が形成されはじめた。ポリスには[C]とアクロポリスがあるのが一般的で、前者は広場、後者は城山(城塞)と訳される。ポリスの中心には市場があり、郊外には農村がひろがっていた。古代ギリシアには数多くのポリスが乱立したが、その実態が比較的詳しく分かるポリスはスパルタとアテネである。

スパルタは、ドーリア人がラコニア地方を征服して成立した。さらにメッセニア地方も支配下に置き、多くの被征服民を抱えることになった。被征服民を劣格市民である[D]と、隷属農民であるヘイロータイとして支配する必要から、スパルタの男性市民は苛酷な軍事教練を受けた。また、貴金属貨幣の使用禁止や、ほかのポリスとの自由な往来を禁止する鎖国政策をとり、市民間の平等をはかった。このような特異な社会制度をつくりあげたのは[E]であったと伝えられ、この制度は[E]体制とよばれる。

アッティカ地方にアテネを建設したのは、イオニア人である。アテネでは当初、貴族政がとられていたが、貴族と平民の対立が生じた。前6世紀初め、[F]が財産政治の導入と債務奴隷の禁止によってこの対立を調停したが、ペイシストラトスによる僭主政治を経て、クレイステネスがおこなった[G]追放の導入などの改革により民主政が進展した。前5世紀前半のペルシア戦争でアケメネス朝ペルシアに勝利すると、ペリクレスは、戦争で三段権船の漕ぎ手として活躍した無産市民にも参政権を拡大させるなど、アテネの民主政を完成させた。また、ペルシアの再侵攻に備えて[H]同盟を結成し、アテネは最盛期を迎えた。

前5世紀後半のペロポネソス戦争は、アテネ率いる[H]同盟とスパルタ率いるペロポネソス同盟のあいだでおきた、両ポリスが雌雄を決する戦いであった。開戦後まもなく、アテネの政治を主導していたペリクレスが疫病により死去する

問4 下線部3)について、前7世紀からアナトリア南西部で栄え、世界ではじめて金属貨幣がつくられた国の名を、ア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) リディア イ) ヒッタイト
ウ) メディア エ) トロイア(トロヤ)

問5 下線部4)について、このような対立が生じた背景には、ギリシア世界で生じた軍事上の変化がある。この軍事上の変化を、重装歩兵という語句を必ず用いて簡潔に説明しなさい。

問6 下線部5)について、

- ① この戦争を主題とした『歴史』を著した歴史家の名前を、ア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。
ア) トゥキディデス イ) リウィウス
ウ) ポリビオス エ) ヘロドトス
② ギリシア連合軍がペルシア軍に勝利した、前480年の海戦の名を、ア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。
ア) レバントの海戦 イ) サラムスの海戦
ウ) アクティウムの海戦 エ) アルマダ海戦

問7 下線部6)について、この時期のアテネ民主政に関する文章として正しいものをア)～エ)の文章の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) 成人した男女の市民全員が参加する民会における多数決で政策を決定した。
イ) 行政を担当するほとんどの役人が、市民の選挙によって選ばれた。
ウ) 市民から抽選で選ばれた陪審員が、民衆裁判所で投票により判決をくだした。
エ) 在留外人(在留外国人)にも市民権が与えられ、政治参加が認められた。

問8 下線部7)について、ペロポネソス戦争中、『女の平和』を上演して反戦を訴えたアテネの喜劇作家の名前を、ア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) ソフォクレス イ) プロタゴラス
ウ) アリストファネス エ) エウリピデス

問9 下線部8)に関して、以下のア)～エ)の都市のうち、アレクサンドロス大王の東方遠征路に位置していないもの一つを選び、記号で答えなさい。

- ア) ネブカドネザル2世がユダヤ人を強制移住させた都市。
イ) エジプト古王国の時代に都が置かれていた都市。
ウ) アラム人が陸上交易の拠点を置いていた都市。
エ) ティベル川の河畔にラテン人が建設した都市。

したため、出版業が栄え、情報の伝達において重要な役割をはたした。こうして、イスラームとその社会システムは都市を中心とする文明のなかで発展していった。

イスラーム世界の都市は、ササン朝時代から発達してきたイランやイラクの都市、中央アジアのオアシス都市、アレクサンドリアやアンティオキアのような地中海沿岸の都市などを受け継いだもののほか、あらたに建設されたものもあった。都市の中心部には礼拝所であるモスク、学院としての【 F 】、病院、救貧院などの公共施設があり、市場、隊商宿などの商業・交易施設もあった。

問1 空欄【 A 】～【 F 】にあてはまる語句を、ア)～ツ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) イマーム イ) 活版印刷術 ウ) カリフ (ハリーフア)
エ) コルドバ オ) ジブラルタル カ) スーフィー
キ) スルタン ク) 製紙法 ケ) ダマスクス
コ) バグダード サ) ポスフォラス シ) ホルムズ
ス) マドラサ セ) 木版印刷 ソ) カーヌーン
タ) 7 チ) 8 ツ) 9

問2 下線部1)について、彼を指導者とするイスラーム教徒の信仰共同体を何とよいか、カタカナで答えなさい。

問3 下線部2)について、この王朝の建国者としてもっとも適切な人物を、ア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) アブー=バクル イ) ウスマーン
ウ) マンスール エ) ムアーウィヤ

問4 下線部3)について、この地を支配したのち、ウマイヤ朝に滅ぼされたゲルマン国家は何か、答えなさい。

問題3 次の文章を読み、下の問に答えなさい。

ユーラシア大陸とアフリカ大陸、そしてインド洋と地中海が交差する地域では、古くから都市文明が発達してきた。イスラーム教の歴史はこの地域における預言者ムハンマドの宗教運動からはじまった。ムハンマドの死後、彼のあとを受け継いでイスラーム教徒の指導者となった【 A 】たちは、アラブ人の軍隊を指揮して大規模な征服活動を開始した。それはシリアを中心とするウマイヤ朝の時代にも受け継がれ、東は中央アジアやインダス川流域に至るまで、西は北アフリカから【 B 】海峡を越えてイベリア半島の南部に至るまでが征服された。その結果、征服地にはイスラーム軍の拠点となる軍営都市が建設された。こうした征服活動の過程で征服地の文化が取り入れられ、あらたに普遍性と多様性を特徴とするイスラーム文化が創造された。

しかしながら、ウマイヤ朝は少数のアラブ人が統治する国家だったため、非アラブ人でイスラーム教への改宗者はアラブ人のイスラーム教徒と平等でなく、しだいに不満を募らせていった。またアラブ人のイスラーム教徒のなかにはウマイヤ家の支配の正当性に疑問をもつ者も増えていった。こうして、【 C 】世紀半ば、彼らはアッバース家による統治を求める運動を起こしてウマイヤ朝を打倒し、あらたにアッバース朝が成立した。これによりイスラーム世界の中心はシリアからイラクに移った。

アッバース朝はアラブ人の特権を廃止し、非アラブ人の改宗者でもイスラーム教徒であれば、平等とみなす原則を確立した。また、イラン人などアラブ人以外の民族も官僚として採用し、官僚機構を整備した。さらに、都の【 D 】を起点とする主な幹線道路に駅伝制を敷き、イスラーム圏全体を支配する中央集権的な統治体制をつくりあげた。

アッバース朝では、『コーラン (クルアーン)』の言語であるアラビア語が共通語として用いられ、イスラーム法が整備され、社会に普及していった。また、各地の都市を結ぶ交通路が整備されたことでメッカ巡礼や交易、学問の交流がさかんになり、人やものの移動が活発に行われた。他方、中国から伝わった【 E 】が普及

問5 下線部4)について、これをアラビア語で何とよいか。ア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) シャリーア イ) ハディース ウ) ミスル エ) ワクフ

問6 下線部5)について、これをアラビア語で何とよいか。ア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) アミール イ) ズィンミー ウ) マワーリー エ) ワズィール

問7 下線部6)について、この運動にはそれまでのカリフの正統性を認めず、アリーの子孫を引く者たちだけをイスラーム教徒の指導者と認める人々が参加した。この人々を何とよいか、答えなさい。

問8 下線部7)について、イスラーム教徒には免除され、異教徒が支払った人頭税を何とよいか。ア)～エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア) イクター イ) ジズヤ ウ) ティマール エ) ハラージュ

問9 下線部8)について、法学などのイスラーム諸学を修めた学者・知識人を何とよいか、カタカナで答えなさい。

問10 下線部9)について、イスマール派はファーティマ朝を創始したが、この王朝がナイル河畔に建設した都は何か、答えなさい。

問11 下線部10)について、このうち市場はペルシア語ではバザール (バーザール) というが、アラビア語では何とよいか、答えなさい。